

第6学年 総合的な学習の時間

まつさかしりつだいよんしょうがっこう
松阪市立第四小学校



【学習目標】

- 総合的な学習として他の教科とのつながりをとらえ、広い視野を持って課題に取り組むことができる。
- 実生活の中から問いを見つけ出し、進んで情報を集めたり整理したりすることで解決し、それらを表現することができる。
- 自分自身の姿を見つめ、なかまとより良く関わろうとすることができる。

【学習を進めるにあたって】

使用教材

副教材 「郷土の偉人を知る 三井高利」 (タブレット)

副教材 「郷土の偉人を知る 蒲生氏郷」 (タブレット)

持ち物

ファイル 筆箱 下敷き タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読んだり、疑問に思うことや大事だと思うところに印をしたり、調べたりする等して、予習をしてみましょう。
- 提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

| ぜん き 前 期 | こう き 後 期 |
|--|---|
| <p>しゃかいけんがく ・「社会見学」</p> <p>ならけん しゃかいけんがく い まえ じぜんがくしゅう しゃかいけんがくご 奈良県へ社会見学に行く前に事前学習、社会見学後には、まとめを行う。</p> <p>きょうど いじん みついかとし がもうじさと ・「郷土の偉人 三井高利・蒲生氏郷」</p> <p>たかとし うじさと こうせき い かた まな なか こころ のこ 高利や氏郷の功績や生き方について学ぶ中で、心に残ったこと、これからの自分の 生きかたに 活かしていきたいことを考える。</p> <p>ひと で あい しょうらい ・「人・出会い・将来」</p> <p>だいやんちいき かつやく ひと き かつどう とお ちいき たい し しごと たい 第四地域で活躍する人たちから聞く活動を通して、地域に対する思いや仕事に対す る思いを知る。</p> <p>がくしゅう ・ネットモラル学習</p> <p>けいさつしょ かた はなし き とお つか かた かんが 警察署の方の話を聞くことを通して、インターネットの使い方について、考える。</p> | <p>ひと で あい しょうらい ・「人・出会い・将来」</p> <p>ぜんき がくしゅう ぎもん も ぎもん たんきゅう 前期で学習したことについての疑問を持ち、その疑問について探究し、これか らの自分の生きかたについて考え、発表する。</p> <p>しゅうがくりょう ・「修学旅行」</p> <p>きょうとほうめん しゅうがくりょう い まえ じぜんがくしゅう おこな しゅうがくりょうご 京都方面へ修学旅行に行く前に事前学習を行い、修学旅行後には、まとめを おこな 行う。</p> <p>じんけんがくしゅう ・「人権学習」</p> <p>わ かんが じぶん い かた い 分かったことや考えたこと、これからの自分の生きかたに活かしていきたいこと をかんが じぶん がくしゅう ひょうげんほうほう くふう を考える。自分たちが学習したことを、表現方法を工夫し、わかりやすく相手に つた 伝える。</p> |

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

| ひょうか かんてん 評価の観点 | | ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法 |
|--|---|--|
| <p>ちしき 知識 ・ ぎのう 技能</p> | | |
| <p>だんしこう 断 思 考 ・ ひょうげん 表現 判</p> | <p>たんげんぜんたい とお てん まな せいちよう ようす きじゅつ 単元全体を通して、よい点や学び、成長の様子を記述で</p> | |
| <p>しゅたいてき 主 体 的 取り 組 む 組 む 態 度 に 学 習 に</p> | <p>あらわ 表 示 します。</p> | <p>じゅぎょう ようす かつどう ようす はつげん はつびよう せいさくぶつ かんえ 授業の様子 グループ活動の様子 発言・発表 制作物 ふり返り</p> |